



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 株式会社ゴールドウィン 上場取引所 東
コード番号 8111 URL <https://www.goldwin.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 貴生
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 白崎 道雄 TEL 03-3481-7203
管理本部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	51,096	12.8	6,070	15.0	9,180	23.2	7,323	25.3
2023年3月期第2四半期	45,309	18.6	5,277	60.0	7,452	94.3	5,844	122.0

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 9,093百万円（16.2%） 2023年3月期第2四半期 7,826百万円（131.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	162.48	—
2023年3月期第2四半期	129.70	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	121,817	85,366	70.0
2023年3月期	118,517	80,056	67.4

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 85,242百万円 2023年3月期 79,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	85.00	110.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	85.00	115.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,000	6.9	22,600	3.2	28,200	0.4	21,700	3.4	481.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	47,448,172株	2023年3月期	47,448,172株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	2,340,382株	2023年3月期	2,405,807株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	45,070,992株	2023年3月期2Q	45,059,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、国内外で新型コロナウイルス感染症の収束に向けた進展が見られ、個人消費は増加傾向にあります。一方で、円安や物価上昇が継続し、不透明な状況も一部で懸念されています。

このような状況の中で、当社グループは、各種イベントの再開や旅行者数の増加が、多くのブランドの売上高増加に貢献しました。中でもインバウンド需要が回復し、当第2四半期においてはすべての月で前年を上回る売上高を記録しました。また記録的な猛暑により、速乾性Tシャツや消臭・抗菌機能、UV機能などを備えた機能性の高いアイテムの販売が8月に入ってから堅調に推移しました。さらに9月以降秋冬アイテムへの切り替えが進められる中で、Spiberと共同開発を行った「Brewed Protein™ 繊維」を使用した初の量産モデルを発表しました。このプロモーションイベントでは、原宿や銀座などの旗艦店に多くのお客様にご来店いただき、秋冬シーズンのスタートに弾みをつけました。その結果、売上高は51,096百万円（前年同期比12.8%増）となりました。なお、物価上昇と為替動向の影響を考慮し、2023年秋冬商品の約3割の品番について販売価格を5～10%見直しております。

売上総利益は前年同期比で12.9%増の25,959百万円となりました。当第1四半期では、原材料価格の上昇などの影響を受け、売上総利益率が前年同期比2.1ポイント低下し50.6%となりました。当第2四半期においては、前述の通り、夏物アイテムがシーズン後半にも堅調に推移し、前年同期比0.1ポイント改善し50.8%となりました。通常、第2四半期にはクリアランスセールによる売上総利益率の低下が見られますが、当第2四半期はセール対象品番を絞り、また割引率を抑えたことが売上総利益率の改善につながりました。

また、販売費及び一般管理費は、前年同期比で12.3%増加しましたが、売上総利益が堅調に推移したことにより、営業利益は前年同期比で15.0%増の6,070百万円となりました。経常利益は、韓国の持分法適用関連会社であるYOUNGONE OUTDOOR Corporationの販売が引き続き好調に推移したことから、前年同期比で23.2%増の9,180百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益についても、持分法による投資利益の貢献により、前年同期比で25.3%増の7,323百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は121,817百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,299百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の減少9,316百万円があったものの、商品及び製品の増加5,371百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加2,766百万円、投資有価証券の増加2,625百万円等があったためであります。

負債合計は、36,450百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,010百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加3,419百万円があったものの、電子記録債務の減少2,934百万円、未払法人税等の減少1,391百万円、長期借入金の減少606百万円等があったためであります。

純資産合計は、85,366百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,310百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加3,369百万円等があったためであります。その結果、自己資本比率は70.0%となっております。

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は24,819百万円となり、前連結会計年度末より9,388百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用したキャッシュ・フローは4,790百万円（前年同期比1,360百万円の支出増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9,630百万円があったものの、棚卸資産の増加5,820百万円、法人税等の支払額3,585百万円等があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られたキャッシュ・フローは102百万円（前年同期は1,112百万円の使用）となりました。これは主に、固定資産取得による支出642百万円があったものの、投資有価証券の売却による収入967百万円等があったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用したキャッシュ・フローは4,822百万円（前年同期比989百万円の支出減）となりました。これは主に、配当金の支払額3,953百万円、借入金の純減少額606百万円等があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、当社にとって扱い比率の高い秋冬商品販売のピークを迎えることから、現段階におきましては2023年5月12日公表の通期業績予想は修正せず、今後の市況や業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,654	26,338
受取手形、売掛金及び契約資産	11,999	14,766
電子記録債権	4,302	4,157
商品及び製品	13,550	18,921
仕掛品	352	663
原材料及び貯蔵品	725	875
その他	2,610	3,897
貸倒引当金	△11	△16
流動資産合計	69,184	69,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,160	2,152
土地	4,691	4,691
その他（純額）	1,991	2,179
有形固定資産合計	8,844	9,023
無形固定資産		
商標権	1,205	1,070
その他	2,085	2,178
無形固定資産合計	3,290	3,248
投資その他の資産		
投資有価証券	28,895	31,521
差入保証金	2,849	2,753
その他	5,589	5,804
貸倒引当金	△137	△137
投資その他の資産合計	37,197	39,941
固定資産合計	49,332	52,213
資産合計	118,517	121,817

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,116	8,535
電子記録債務	15,717	12,783
1年内返済予定の長期借入金	940	940
未払法人税等	3,544	2,153
賞与引当金	889	856
その他	7,873	6,788
流動負債合計	34,082	32,057
固定負債		
長期借入金	1,645	1,038
退職給付に係る負債	229	229
株式給付引当金	1,074	1,680
その他	1,429	1,444
固定負債合計	4,378	4,393
負債合計	38,461	36,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,079	7,079
資本剰余金	297	347
利益剰余金	78,129	81,498
自己株式	△7,127	△6,960
株主資本合計	78,379	81,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	728	1,363
繰延ヘッジ損益	55	104
為替換算調整勘定	1,855	2,807
退職給付に係る調整累計額	△1,105	△999
その他の包括利益累計額合計	1,534	3,277
非支配株主持分	141	123
純資産合計	80,056	85,366
負債純資産合計	118,517	121,817

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	45,309	51,096
売上原価	22,321	25,137
売上総利益	22,987	25,959
販売費及び一般管理費	17,710	19,888
営業利益	5,277	6,070
営業外収益		
受取利息	4	8
受取配当金	41	54
持分法による投資利益	2,080	3,015
その他	137	79
営業外収益合計	2,264	3,157
営業外費用		
支払利息	22	19
手形売却損	4	—
保険解約損	8	—
その他	53	27
営業外費用合計	89	47
経常利益	7,452	9,180
特別利益		
投資有価証券売却益	5	491
子会社清算益	80	—
特別利益合計	85	491
特別損失		
固定資産処分損	91	21
投資有価証券評価損	—	19
店舗閉鎖損失	7	—
その他	6	—
特別損失合計	104	40
税金等調整前四半期純利益	7,433	9,630
法人税、住民税及び事業税	1,165	2,358
法人税等調整額	398	△78
法人税等合計	1,564	2,280
四半期純利益	5,868	7,350
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,844	7,323

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,868	7,350
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	635
繰延ヘッジ損益	18	29
為替換算調整勘定	252	123
退職給付に係る調整額	84	105
持分法適用会社に対する持分相当額	1,536	849
その他の包括利益合計	1,958	1,742
四半期包括利益	7,826	9,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,802	9,065
非支配株主に係る四半期包括利益	24	27

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,433	9,630
減価償却費	891	893
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△202	△79
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△21	△0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	4
受取利息及び受取配当金	△46	△62
支払利息	22	19
持分法による投資損益 (△は益)	△2,080	△3,015
固定資産処分損益 (△は益)	91	21
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,701	△2,619
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,695	△5,820
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,715	470
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,610	626
未払金の増減額 (△は減少)	△352	△183
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,102	△1,657
前払費用の増減額 (△は増加)	△328	△250
その他	△630	775
小計	△619	△1,248
利息及び配当金の受取額	484	62
利息の支払額	△22	△19
法人税等の支払額	△3,273	△3,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,430	△4,790
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△46	△440
定期預金の払戻による収入	30	421
有形及び無形固定資産の取得による支出	△919	△642
投資有価証券の取得による支出	△200	△31
投資有価証券の売却による収入	8	967
賃貸借契約に基づく予約金の支出	—	△124
差入保証金の差入による支出	△73	△55
差入保証金の回収による収入	77	139
その他	12	△133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,112	102
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,074	△606
リース債務の返済による支出	△312	△295
自己株式の取得による支出	△1,428	△2
配当金の支払額	△3,041	△3,953
その他	46	36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,811	△4,822
現金及び現金同等物に係る換算差額	195	123
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,158	△9,388
現金及び現金同等物の期首残高	25,036	34,207
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,877	24,819

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)および当第2四半期連結累計期間
(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

当社グループは、スポーツ用品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。